



あの子はもういない

시스터

イ・ドゥオン/小西直子 訳



イ・ドゥオン 이두온

1985 年生まれ。文学博物館のキュレーター、入試塾の国語教師などを経て、2012年から韓国コンテンツ振興院の支援を受け、本格的に小説の執筆を開始。15年、同院の「ストーリー作家デビュープログラム」に選定され、16年に本書『あの子はもういない(原題:시스터)』でデビュー。

17年にはKyobo Book Centreストーリー公募展で最優秀賞を受賞。その受賞作であり、彼女にとって第二作となる『老人たち(仮)』は、まもなく韓国で刊行される。

韓国が生んだ驚異の新人、
衝撃のデビュー作。
消えた妹を巡る物語は
あらゆる暴力と感情を飲み込み、
予測不能のラストへと突進する。